

若者よだまされんな

「40年前の『』が『』も『』になつて、
ます。人生を狂わせた統一協会にだまされて
はならない。私の青春を返してほしく」。

82年、北海道大学医療
わせて告発し、
現在の学生たち
に注意を呼びか
けています。

道中

北大に巣くう

北海道苫小牧市
高倉信幸さん(63)

りました。これが北大に
巣くうカルト団体でし
た。

学生時代勧誘され 今もトラウマ

「なぜやられる」と拒絕。1週間だった研修期間が延長され、「E (エス)」という名の「珍味売り」をさせられました。高熱が出ても休ませてくれまりし、「売り切るまで集うと困るからすぐやりました。

しかし、街並みもわからず、遅れていたのが一軒家。現金を預けさせられ、渡されたのは原理研究の書籍。玄関に開祖・文鮮明の肖像が飾ってありました。

研修は、久保木修二統一協会初代会長(国際勝共連合会長)や幹部10人が出入りし、文鮮明の生き立ちを紹介した講演、統一協会のセレモニーを流したビデオなど、岸信介元首相のメッセージが印象に残っています。

「ボランティアを勉強してきましたのに」と違和感を持ち、帰りましたと申し出ると、協会幹部は「だめだ。サタン(悪魔)

会に北海道の代表として参加。東京大学や慶應大学、早稲田大学の学生が集うと困らかくすぐやりました。

しかし、街並みもわからず、車一台で数人が寝泊まりし、「売り切るまで戻っていくな」と命令されました。

高倉さんは「試験も近いし、離年したら困る。親が心配するので電話をしたい。私は信教の自由があるし、これは軟禁、監禁だ」と強く抗議しました。

すると、幹部50、6人に囲まれ、親にうそをついて捕されました。

統一協会は現在も、幹部に川原に連れ出され、殴る蹴るの暴力をふるわれ、足に後遺症が残りました。逃げようにも金がなく、脅迫や暴行に耐えるしかありませんでした。

高倉さんは「学生のみなさんは、自分の人生は自分で決めるし強い意思を持って、一度と私のような被虐と連なるよう

に来たり、下宿先」やつてきて、「ドン・ドン」と延々とノックする統一協会。ノイローゼで中週と診断されました。